

「観光立県長野」再興計画の取り組み実績について

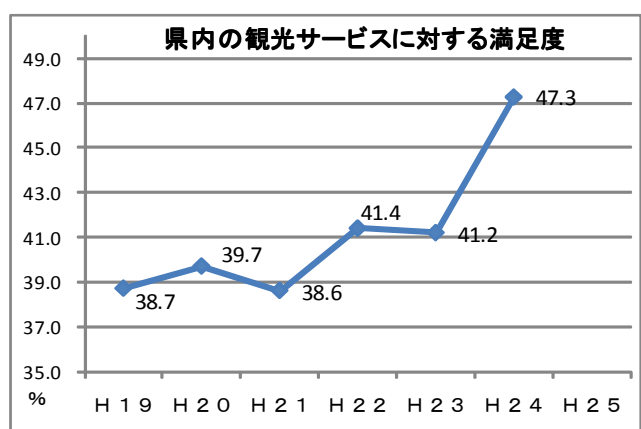
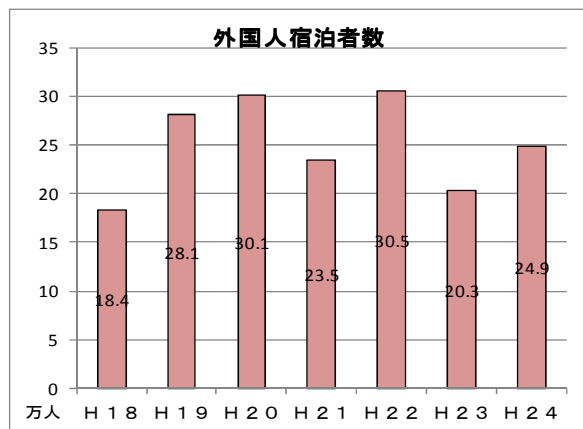
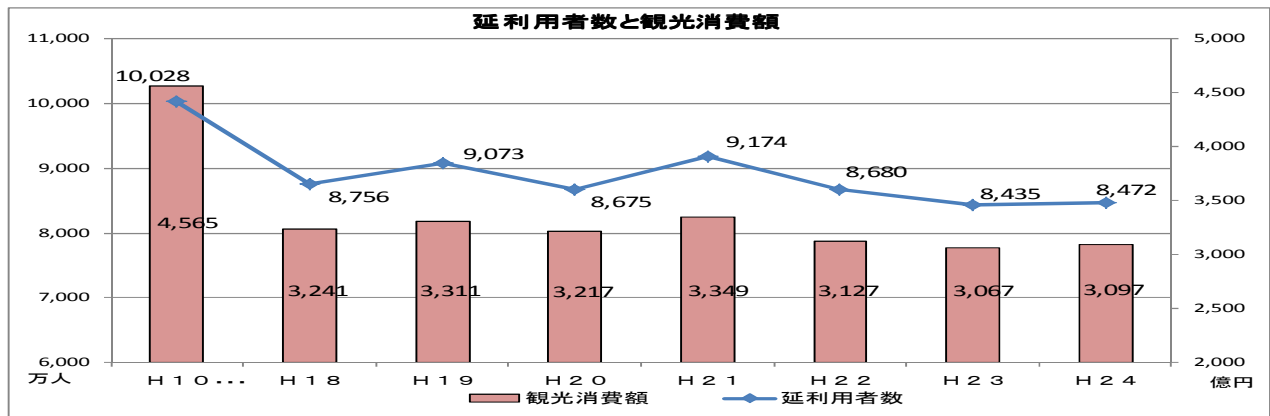
観光企画課

1 基本的な達成目標の達成状況

指標名	計画策定時 実績年	各年の実績						目標 (平成24年)	達成区分
		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年		
観光地利用者数	8,756万人	9,073	8,675	9,174	8,680	8,435	8,472	1億人以上	未達成
	100.0%	103.6	99.1	104.8	99.1	96.3	96.8	114.2	
観光消費額	3,241億円	3,311	3,217	3,349	3,127	3,067	3,097	4,000億円以上	未達成
	100.0%	102.2	99.3	103.3	96.5	94.6	95.6	123.4	
外国人宿泊者数	18.4万人	28.1	30.1	23.5	30.5	20.3	24.9	37万人以上	未達成
	100.0%	152.7	163.6	127.7	165.8	110.3	135.3	201.1	

指標名／実績年	平成19年度 (H18年度実績)	平成20年度 (H19年度実績)	平成21年度 (H20年度実績)	平成22年度 (H21年度実績)	平成23年度 (H22年度実績)	平成24年度 (H23年度実績)	平成25年度 (H24年度実績)	平成25年度 (H24年度実績)	達成区分
県内の観光サービス に対する満足度※	38.7 %	39.7	38.6	41.4	41.2	47.3	—	50%以上	未達成

※「県政世論調査」が平成24年度調査で廃止され実績値を得られなくなったため、最後の実績値(平成24年度<平成23年度実績>)をもとに達成状況を判定



2 『「観光立県長野」再興計画』の取組結果と今後の方向性

○『「観光立県長野」再興計画』の計画期間中に実施した信州 destination キャンペーンをはじめとする誘客キャンペーン、新たな滞在型旅行商品の開発、温泉地やスキー場の活性化の取組などにより一定の成果はあったものの、

- ①人口減少やリーマンショック後の景気低迷を背景とした全国的な余暇市場の縮小
- ②団体から個人への旅行形態の変化や日帰り圏化の進行
- ③東日本大震災による観光需要の落込み

などの外部要因、「マーケティングや地域づくりの視点での取組の不足」などの内部要因により、観光地利用者数及び観光消費額の目標は達成することができなかった。

○外国人宿泊者数については、増加傾向にあり平成 22 年度には過去最高（30 万 5 千人）を記録したものの、翌年には東日本大震災などの影響により大幅に減少した。その後は回復傾向にあるものの、国際情勢の影響もあり、目標の達成にはいたらなかった。

○今後は、平成 25 年 3 月に策定した『長野県観光振興基本計画[2013～2017]』により、「県民参加」「観光地域づくり」「信州ブランドによる発信」をキーワードに新しい施策を展開し、観光地利用者や観光消費額の長期的な減少傾向に歯止めをかけ、上昇に転換していく。

2 施策体系別達成目標（36 項目）の達成状況

区分	項目数	主な指標の状況	
達成	18 (50.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 景観行政団体市町村数 3 市町村(H18) → 15 市町村(H24) ※目標 15 市町村 ・ 信州オリジナル食材取扱登録店舗数 — → 1,379 店(H24) ※目標 800 店 ・ 長野県観光ガイドタクシー認定制度認定者数 186 人(H18) → 450 人(H24) ※400 人以上 ・ 新たな観光モデルプラン数 23 プラン(H19) → 957 プラン(H20～24 累計) ※目標 150 プラン以上 ・ 高速交通機関を 30 分で利用できる市町村数 57 市町村(H18) → 62 市町村(H24) ※目標 62 市町村 ・ 県内高規格幹線道路の供用延長 316km(H18) → 331km(H24) ※目標 331km ・ 海外からの教育(修学)旅行受入団体数 30 団体(H19) → 99 団体(H24) ※目標 60 団体以上 ・ 県外観光情報センター来訪者数 81,273 人(H18) → 142,224 人(H24) ※目標 10 万人以上 	
概ね達成	7 (19.4%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山小屋のトイレにおける、し尿処理施設整備率 67% (H18) → 75% (H24) ※目標 80%以上 ・ 景観育成住民協定認定数 154 件(H18) → 168 件(H24) ※目標 170 件 ・ 原産地呼称管理制度認定品数 312 品(H17) → 347 品(H24) ※目標 415 品 ・ 温泉地・スキー場地区再生モデル対象地区数 5 地区(H19) → 11 地区(H24) ※目標 12 地区 	
未達成	9 (25.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信州エコ“泊”覧会登録宿泊施設数 115 件(H19) → 187 件(H24) ※目標 400 件以上 ・ 宿泊客の平均宿泊数 1.24 泊(H18) → 1.23 泊(H24) ※目標 1.49 泊以上 ・ 信州スノーキッズ倶楽部会員数 14,984 人(H18) → 20,863 人(H24) ※目標 3 万人以上 ・ 都道府県別地域ブランドランキング 14 位(H18) → 13 位(H24) ※目標 10 位 	
実績値なし	2 (5.6%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ETC 周遊バス利用件数 <p>※ 高速道路会社と連携して取り組んだものの、実績は未公表</p>	

「観光立県長野」再興計画における施策体系別達成目標の状況

施策体系	No.	指 標 名【担当部局】	現状 (計画策定時)	実 績 (平成24年度)	目 標 (平成24年度)	達成 区分	備 考	中期総 合計画
1 環境との 共生	1	信州エコ“泊”覧会登録宿泊施設数【観光部】	115件 (平成19年末)	187件 (平成24年度末)	400件以上	未達成	「エコ心」(環境への感謝の気持ち)をもったおもてなしを行う登録宿泊施設 [毎年度50件増を目標に設定]	
	2	山小屋のトイレにおける、し尿処理施設整備率【環境部】	67% (平成18年度末)	75.0% (平成24年度末)	80%以上	概ね達成	トイレのある山小屋のうち、自然浸透以外の方法でし尿を処理している山小屋の割合	
	3	景観育成住民協定認定数【建設部】	154件 (平成18年度末)	168件 (平成24年度末)	170件	概ね達成	長野県景観条例に基づく認定件数	○
	4	景観行政団体市町村数【建設部】	3市町村 (平成18年度末)	15市町村 (平成24年度末)	15市町村	達成	景観行政を自ら担う市町村数 [市町村の意向調査結果をもとに設定]	○
2 食文化の 振興	1	県内の宿泊施設の料理に対する満足度【観光部】	41.4% (平成19年度)	49.6% (平成24年度)	50%以上	概ね達成	県政世論調査において、「非常に満足」又は「やや満足」と回答した人の割合	
	2	県内の飲食店に対する満足度【観光部】	40.8% (平成19年度)	49.5% (平成24年度)	50%以上	概ね達成	県政世論調査において、「非常に満足」又は「やや満足」と回答した人の割合	
	3	信州オリジナル食材取扱登録店舗数【農政部】	—	1,379店 (平成24年度末)	800店	達成	信州黄金シャモ、信州サーモン、原産地呼称管理制度認定品、信州伝統野菜など県が開発・認定した食材の取扱店舗数	
	4	原産地呼称管理制度認定品数【農政部】	312品 (平成17年度)	347品 (平成24年度末)	415品	概ね達成	ワイン、日本酒、焼酎、米、シードルの原産地呼称管理制度における認定を受けた品数 [3割増を目標に設定]	
	5	直売所数【農政部】	790か所 (平成18年度末)	827か所 (平成24年度末)	800か所	達成	農産物直売所数 [年間2か所程度の開設を目標に設定]	

施策体系	No.	指 標 名【担当部局】	現 状 (計画策定時)	実 績 (平成24年度)	目 標 (平成24年度)	達 成 区 分	備 考	中期総 合計画
3 人づくり	1	県内の宿泊施設の従業員のサービスに対する満足度【観光部】	47.2% (平成19年度)	53.8% (平成24年度)	50%以上	達成	県政世論調査において、「非常に満足」又は「やや満足」と回答した人の割合	
	2	ホスピタリティ講座受講者数【観光部】	—	1,439人 (平成24年度末)	1,200人	達成	県主催の宿泊業を中心としたホスピタリティ向上講座の受講者数(累計)	
	3	長野県観光ガイドタクシー認定制度認定者数【観光部】	186人 (平成18年度末)	450人 (平成24年度末)	400人以上	達成	長野県観光ガイドタクシー認定制度における認定を受けた人数 [県内タクシー乗務員数の1割を目標に設定]	
	4	宿泊業、飲食業などへの経営支援コーディネート事業実施数【商工労働部】	59企業 (平成18年度)	64企業 (平成21年度)	増加	達成	県の経営支援コーディネート事業を実施した年間延企業数	
4 特色ある 地域づくり	1	宿泊客の平均宿泊数【観光部】	1.24泊 (平成18年)	1.23泊 (平成24年)	1.49泊以上	未達成	県内への宿泊観光旅行者の平均宿泊数(観光地利用者統計調査)	
	2	新たな観光モデルプラン数【観光部】	23プラン (平成19年末)	957プラン (平成20～ 24年度累計)	150プラン以上 (平成20～ 24年度累計)	達成	県と市町村などが連携して提案した、新たな観光モデルプラン数 [毎年度30プラン提案を目標に設定]	
	3	第3種旅行業者数【観光部】	101業者 (平成18年度末)	87業者 (平成24年4月現在)	増加	未達成	長野県において登録を受けている第3種旅行業者数	
	4	学習旅行来訪小学校数 ^{注1} 【観光部】	362校 (平成18年度)	576校 (平成24年度 速報値)	724校以上	未達成	小学校の年間来訪学校数(学習旅行実態調査) [倍増を目標に設定]	
	5	温泉地・スキー場地区再生モデル対象地区数【観光部】	5地区 (平成19年度)	11地区 (平成24年度)	12地区	概ね達成	県の温泉地・スキー場地区再生モデル事業の対象地区に選定した地区数(累計)	
	6	信州スノーキッズ倶楽部会員数【観光部】	1万4,984人 (平成18年度)	2万0,863人 (平成24年度)	3万人以上	未達成	小学生向け特典付き会員組織「信州スノーキッズ倶楽部」の年間入会員数 [倍増を目標に設定]	

施策体系	No.	指 標 名【担当部局】	現 状 (計画策定時)	実 績 (平成24年度)	目 標 (平成24年度)	達 成 区 分	備 考	中期総 合計画
5 受入環境 の整備	1	人にやさしい観光施設の不足度 注2 【観光部】	22.6% (平成19年度)	23.6% (平成23年度)	減少	未達成	県政世論調査において、県内観光地に不足しているものとして「子ども・老人・障害者にやさしい観光施設」と回答した人の割合	
	2	案内標識などの不足度 注2 【観光部】	35.6% (平成19年度)	34.9% (平成23年度)	減少	達成	県政世論調査において、県内観光地に不足しているものとして「案内標識や案内所、駐車場の整備」と回答した人の割合	
	3	観光地の清潔さの不足度 注2 【観光部】	34.1% (平成19年度)	29.3% (平成23年度)	減少	達成	県政世論調査において、県内観光地に不足しているものとして「観光地の清潔さ(公衆トイレ、ごみ処理などの環境美化、清掃活動)」と回答した人の割合	
	4	宿泊業における中小企業経営革新 計画承認件数【商工労働部】	23件 (平成14～ 18年度累計)	24件 (平成20～ 24年度累計)	30件以上 (平成20～ 24年度累計)	概ね達成	中小企業新事業活動促進法に基づく「経営革新計画」の承認件数 [過去5年間の20%増を目標に設定]	
	5	高速交通機関を30分で利用できる 市町村数【建設部】	57市町村 (平成18年度末)	62市町村 (平成24年度末)	62市町村	達成	市役所、町村役場からインターチェンジ、新幹線駅、信州まつもと空港を30分以内で利用できる市町村数	○
6 広域観光 の推進	1	ETC周遊パス利用件数 【観光部】	1,413件 (平成19年度)	—	5,000件以上	実績値なし	高速道路会社とタイアップした設定エリア内乗り降り自由と割引特典を組み合わせた周遊パスの年間利用件数	
	2	信州まつもと空港利用者数(年間) 【企画部】	12万1千人 (平成18年度)	—	13万人	実績値なし	信州まつもとと空港を発着する便の年間利用者数の合計(計画策定時はJALにより大阪線・札幌線・福岡線の3路線が運航。H22.6からFDAIにより札幌線・福岡線の2路線が運航。)	○
	3	県内高規格幹線道路の供用延長 【建設部】	316km (平成18年度末)	331km (平成24年度末)	331km	達成	県内の高規格幹線道路の供用延長	○
	4	スマートインターチェンジの数 【建設部】	3か所 (平成19年末)	4か所 (平成24年度末)	増加	達成	県内高速道路のスマートインターチェンジの数	

施策体系	No.	指 標 名【担当部局】	現 状 (計画策定時)	実 績 (平成24年度)	目 標 (平成24年度)	達 成 区 分	備 考	中期総 合計画
7 国際観光 の推進	1	海外からの教育(修学)旅行受入団体数【観光部】	30団体 (平成19年末)	99団体 (平成24年度)	60団体以上	達成	海外からの年間来訪団体数(県観光部調べ) [倍増を目標に設定]	
	2	県観光ホームページ外国語ページアクセス件数【観光部】	22万件 (平成21年度)	76万件 (平成24年度)	平成21年度比増加	達成	公式観光ホームページ「さわやか信州旅ネット」の外国語ページ(平成20年度改訂予定)への年間アクセス件数	
	3	国際チャーター便の本数【観光部/企画部】	16便 (平成18年度)	2便 (平成24年度)	増加	未達成	信州まつもと空港を発着する国際チャーター便の年間本数	
	4	ビジット・ジャパン案内所の数【観光部】	5か所 (平成19年末)	14か所 (平成24年度末)	10か所以上	達成	国際観光振興機構が指定する、外国人旅行者の受入体制が整った観光案内所数 [倍増を目標に設定]	
8 情報発信	1	県外観光情報センター来訪者数【観光部】	8万1,273人 (平成18年度)	14万2,224人 (平成24年度)	10万人以上	達成	東京、名古屋、大阪の各県外観光情報センターの年間来訪者数	
	2	県観光ホームページアクセス件数【観光部】	131万件 (平成20年度)	120万件 (平成24年度)	平成20年度比増加	未達成	公式観光ホームページ「さわやか信州旅ネット」(平成19年12月改訂)への年間アクセス件数	
	3	シーズンマガジン発行部数【観光部】	28万部 (平成20年度)	28万部 (平成24年度)	20万部以上	達成	四季折々の魅力、旬な観光情報などを盛り込んだ、県のシーズンマガジンの年間発行部数	
	4	都道府県別地域ブランドランキング【観光部】	14位 (平成18年)	13位 (平成24年)	10位	未達成	都道府県に対する「購入意向」「訪問意向」「居住意向」「独自性」「愛着度」の5項目についてのアンケート調査結果を総合評価した民間調査結果	○

注)1 「実績(平成24年度)」欄の数値は「学習旅行実態調査」の速報値であり、精査の結果、異同が生じる場合がある。

2 「県政世論調査」において調査項目が廃止され実績値が得られなくなったため、最後の実績値(平成23年度<平成22年度実績>)をもとに達成状況を判定した。

計36項目